

○「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」骨子（案）に対する意見募集の実施結果

1 意見募集の概要

(1) 意見募集期間

平成27年6月5日（金）から7月10日（金）までの36日間

(2) 案の公表方法

ア 佐久市ホームページへの掲載

イ 佐久市役所本庁市民ホール、企画課窓口、各支所・各出張所窓口に閲覧用として設置

(3) 意見募集方法

ア 郵送

イ 電子メール

ウ ファックス

エ 直接持参（佐久市役所本庁企画課）

2 意見募集の結果

(1) 提出された意見 6件4名

(2) 提出された意見の概要とそれに対する市の考え方 別紙のとおり

「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」骨子(案)に対して提出された意見の概要とそれに対する市の考え方

No.	意見・提言要旨	市の考え方
1	佐久市の魅力と欠点をデータ化し、戦略構築のベースにするため、転入者及び転出者から届け出時に転入・転出の理由を個別に聞き取りすることを提案する。	転入者及び転出者全員への個別の聞き取りは困難ではありますが、市といたしましても、人口ビジョン及び総合戦略の策定に当たり、転入者や転出者の声を聞くことが必要と考えており、転入者及び転出者へのアンケート調査を行っております。
2	移住者定着の成功事例の現場聞き取り調査の実施を提案する。	ご意見のとおり、市といたしましても、移住による人口の社会増を促進していくためには、実際の移住者の声を聞くことが必要と考えており、転入者アンケートに加え、移住者への聞き取りも行っていく予定です。
3	浅間、野沢、中込、東、臼田、浅科、望月の7地区よりさらに細かい地区ごとに人口の推移を分析すべき。	ご意見のとおり、市といたしましても、細かい地区ごとの人口動態の分析が必要と考えており、現在、昭和の大合併時の旧町村別により分析を行っております。
4	佐久市の移住情報発信について、以下の4点を基本的認識軸として共有すべき。 ①東京発佐久市への移住呼びかけ情報発信頻度の向上 ②信州佐久田舎暮らし支援センターの活動露出化 ③移住呼びかけは、都市間人口争奪競争 ④関係者の明瞭かつ高い当事者意識を訴求	ご意見を参考とさせていただき、移住情報発信についての具体的施策等の検討を進めていきます。
5	佐久市の人口減少対策として、以下の施策を提案する。 ①「佐久ライフセミナー＆相談会」事業の充実化(「移住・交流情報ガーデン」の活用も併せて考えることが必要) ②臼田地区における日本版CCRCの推進 ③一般社団法人移住・住みかえ支援機構との連携による移住推進モデルの発信(県内の自治体としては第一号としてハウジングライフ(住生活)プランナーの資格を取得し、それを情報発信していく。)	ご意見を参考とさせていただき、人口減少克服のための具体的施策等の検討を進めていきます。
6	日本食や日本酒ブームが世界各地で起こっていることから、佐久酒蔵協会と連携して佐久市産の日本酒を、海外、特に東南アジアを中心とする華僑系のレストランやホテルに大量の販売することにより、新たな雇用の創出につなげる。	ご意見を参考とさせていただき、産業振興や雇用創出のための具体的施策等の検討を進めていきます。